



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年10月31日

上場会社名 クラシル株式会社 上場取引所 東
コード番号 299A URL <http://kurashiru.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 堀江 裕介
問合せ先責任者（役職名） 取締役CFO（氏名） 戸田 翔太（TEL） 03(6420)3878
半期報告書提出予定日 2025年11月7日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	7,841	34.3	1,562	23.3	1,566	26.3	1,091	38.5
2025年3月期中間期	5,836	—	1,267	—	1,240	—	787	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	26.28	24.37
2025年3月期中間期	19.07	—

	Non-GAAP 営業利益		Non-GAAP 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	1,639	21.9	1,164	35.3
2025年3月期中間期	1,344	—	860	—

	1株当たり Non-GAAP 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり Non-GAAP 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	28.05	26.02
2025年3月期中間期	20.84	—

- （注） 1. 当社は、2024年3月期中間期については中間財務諸表を作成していないため、2025年3月期中間期における対前年中間期増減率は記載しておりません。
2. 2025年3月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益及び潜在株式調整後1株あたりNon-GAAP中間純利益については、潜在株式は存在するものの、前中間会計期間末時点において当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。
3. 当社は、2024年10月15日付けで普通株式1株につき普通株式10株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり中間純利益及び1株当たりNon-GAAP中間純利益を算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	14,579	11,770	80.7
2025年3月期	13,155	10,594	80.5

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 11,762百万円 2025年3月期 10,586百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
2025年 3 月期	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 -	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2026年 3 月期	-	0.00			
2026年 3 月期(予想)			-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3 月期の業績予想 (2025年 4 月 1 日~2026年 3 月31日)

(%表示は、対前期増減率)										
	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
通期	百万円 17,140	% 30.8	百万円 3,374	% 26.7	百万円 3,357	% 28.8	百万円 2,295	% 35.7	円 銭 55.57	
			Non-GAAP 営業利益				Non-GAAP 当期純利益		1 株当たり Non-GAAP 当期純利益	
通期			百万円 3,529	% 25.3			百万円 2,442	% 32.9	円 銭 59.13	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年 3 月期中間期	42,004,790株	2025年 3 月期	41,316,100株
② 期末自己株式数	2026年 3 月期中間期	-株	2025年 3 月期	-株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年 3 月期中間期	41,531,216株	2025年 3 月期中間期	41,313,000株

(注) 当社は、2024年10月15日付けで普通株式1株につき普通株式10株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期中平均株式数を算定しております。

※ 第 2 四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は記載の見通しとは異なる可能性があります。なお、業績予想の前提条件及びその他に関する事項については、添付資料３ページ「１．当中間決算に関する定性的情報（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（Non-GAAP利益について）

「Non-GAAP営業利益」は財務会計上の数値（GAAP、日本基準）から特定の調整項目を一定のルールに基づいて調整したものであり、当社の恒常的な経営成績を理解するために有用な情報として判断しております。具体的には、営業利益に企業買収に伴い生じた無形資産に関わる償却費及びのれん償却費を加算しております。また、「Non-GAAP中間純利益は、当期（中間）純利益から加算した償却費に対応する税金調整額を調整しております。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2025年10月31日（金）に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の資料は決算発表後、また、動画配信、質疑応答等については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です

（当社の商号変更について）

2025年10月1日付けで、当社の商号を「dely株式会社」から「クラシル株式会社」に変更いたしました。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間キャッシュ・フロー計算書関係)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、「BE THE SUN（世界に明るく大きなインパクトを与える存在になる）」を企業としてのビジョンに掲げ、広く人々の支えになるサービスを生み出す会社になることで、そのビジョンを実現していきたいと考えております。

そのような考えのもと、料理などのライフスタイルコンテンツを提供する「メディア」、小売企業や食品飲料メーカー等に対して販売促進や集客に関する課題を解決する「購買」、主にクリエイターのマネジメントサービスを提供する「LIVEwith」（ライブウィズ）からなる「その他」といった事業を展開しております。

当中間会計期間においては、クラシルリワード関連のユーザー数（MAU（注1））が前四半期対比24万増加し、267万になったことに加え、パートナー小売企業や食品・飲料メーカーのクライアント企業の開拓により案件受注が増加したことでARPUが上昇し、その結果、購買事業の売上高を成長させることができました。購買事業の成長により、全体の売上高に占める購買事業の売上高構成比は33.6%まで上昇しております。

また、2025年8月よりメーカーや小売企業の販促案件を複数の消費者向けアプリに横断配信できる、新たなサービスとして「クラシルリテールネットワーク」の提供を開始しました。本サービスの業績への貢献には一定の時間を要する見込みですが、既に複数のアプリでクラシルリテールネットワークの導入が進んでおり、本サービスは当社によるメーカー及び小売企業向け販促支援のさらなる拡大に寄与すると考えております。

引き続き、広告収益から成果報酬型収益への転換を進めてまいります。

(中間会計期間事業別売上高)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)		
	金額 (千円)	金額 (千円)	前中間期 増減金額 (千円)	対前中間期 増減率 (%)
メディア	3,702,880	3,856,930	154,050	4.2%
購買	1,095,339	2,631,307	1,535,968	140.2%
その他	1,038,428	1,353,130	314,702	30.3%
合計	5,836,648	7,841,368	2,004,720	34.3%

(第2四半期会計期間事業別売上高)

	前第2四半期会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第2四半期会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)		
	金額 (千円)	金額 (千円)	前年同期 増減金額 (千円)	対前年同期 増減率 (%)
メディア	1,685,594	1,968,842	283,248	16.8%
購買	626,175	1,357,040	730,865	116.7%
その他	527,374	706,994	179,620	34.1%
合計	2,839,144	4,032,877	1,193,733	42.0%

以上の結果、当中間会計期間の売上高は7,841,368千円（前年同期比34.3%増） Non-GAAP営業利益は1,639,715千円（前年同期比21.9%増）、経常利益は1,566,739千円（前年同期比26.3%増）、中間純利益は1,091,242千円（前年同期比38.5%増）となりました。

なお、当社は、プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(注1) マンスリーアクティブユーザー。クラシルリワード関連MAUは、ユニークユーザーベースで、過去30日間にアプリ起動あるいはWeb閲覧をしたそれぞれのユーザー数の合計の期間平均を示します。

(注2) Non-GAAP営業利益は、財務会計上の数値（GAAP、日本基準）から特定の調整項目を一定のルールに基づいて調整したものであり、当社の恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しておりますが、財務会計上の数値ではなく、監査法人等による監査・レビューを受けた数値ではありません。具体的には、営業利益に企業買収に伴い生じた無形資産に関わる償却費及びのれん償却費を加算しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間会計期間末における流動資産は12,331,365千円となり、前事業年度末に比べ、1,304,812千円増加いたしました。これは主に余剰手元現金を3ヶ月以内の期間で運用するためコマーシャル・ペーパーの取得2,995,886千円増加、売掛金及び契約資産が143,120千円増加した一方で、有価証券運用支出があったため現金及び預金が1,845,583千円減少したことによるものであります。

固定資産は2,248,104千円となり、前事業年度末に比べ、119,097千円増加いたしました。これは主にのれんが64,239千円減少した一方で、繰延税金資産が144,722千円増加、投資有価証券64,809千円増加したことによるものであります。

(負債)

当中間会計期間末における負債は2,809,326千円となり、前事業年度末に比べ、248,197千円増加いたしました。これは主に未払法人税等が47,816千円増加、ユーザー還元引当金が244,411千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産は11,770,143千円となり、前事業年度末に比べ、1,175,712千円増加いたしました。これは中間純利益の計上によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ1,150,303千円増加し、10,038,695千円となりました。当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,171,373千円の収入（前年同期は827,995千円の収入）となりました。これは主に、税引前中間純利益が1,565,058千円計上により増加、ユーザー還元引当金が244,411千円増加した一方で、売上債権の増加104,876千円、法人税等の支払608,220千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、104,002千円の支出（前年同期は72,705千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出29,596千円、投資有価証券の取得による支出70,217千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、82,933千円の収入（前年同期は該当なし）となりました。これは主に、ストックオプションの行使による収入84,373千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月1日付けで公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,888,392	7,042,809
売掛金及び契約資産	1,951,065	2,094,185
有価証券	—	2,995,886
貯蔵品	5,062	5,133
前払費用	157,299	180,904
その他	37,014	24,582
貸倒引当金	△12,281	△12,137
流動資産合計	11,026,552	12,331,365
固定資産		
有形固定資産		
建物	265,174	265,564
減価償却累計額	△62,876	△73,174
建物（純額）	202,297	192,389
工具、器具及び備品	138,145	120,559
減価償却累計額	△107,640	△92,618
工具、器具及び備品（純額）	30,504	27,940
リース資産	—	8,207
減価償却累計額	—	△1,709
リース資産（純額）	—	6,497
有形固定資産合計	232,802	226,828
無形固定資産		
のれん	642,396	578,156
契約関連無形資産	26,729	13,364
その他	16,137	16,160
無形固定資産合計	685,263	607,682
投資その他の資産		
破産更生債権等	251	240
敷金	171,187	163,112
長期前払費用	4,976	6,172
繰延税金資産	862,351	1,007,074
投資有価証券	172,426	237,235
貸倒引当金	△251	△240
投資その他の資産合計	1,210,941	1,413,594
固定資産合計	2,129,007	2,248,104
資産合計	13,155,559	14,579,469

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
未払金	820,090	833,899
未払費用	44,729	45,824
未払法人税等	608,265	656,082
契約負債	5,913	19,750
賞与引当金	88,100	91,290
ユーザー還元引当金	770,281	1,014,692
その他	223,749	147,786
流動負債合計	2,561,129	2,809,326
負債合計	2,561,129	2,809,326
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,449	142,756
資本剰余金		
資本準備金	449	42,756
その他資本剰余金	3,707,148	3,707,148
資本剰余金合計	3,707,597	3,749,904
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	6,783,807	7,875,050
利益剰余金合計	6,783,807	7,875,050
株主資本合計	10,591,854	11,767,710
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4,943	△4,847
評価・換算差額等合計	△4,943	△4,847
新株予約権	7,520	7,280
純資産合計	10,594,430	11,770,143
負債純資産合計	13,155,559	14,579,469

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	5,836,648	7,841,368
売上原価	2,817,800	4,116,786
売上総利益	3,018,848	3,724,581
販売費及び一般管理費	1,751,570	2,162,471
営業利益	1,267,278	1,562,110
営業外収益		
ポイント収入	819	2,132
受取利息	608	12,057
その他	694	2,040
営業外収益合計	2,122	16,230
営業外費用		
支払利息	—	229
為替差損	26,738	5,009
投資事業組合運用損	—	5,306
その他	2,397	1,055
営業外費用合計	29,136	11,602
経常利益	1,240,264	1,566,739
特別利益		
固定資産売却益	—	550
特別利益合計	—	550
特別損失		
固定資産除却損	—	2,231
特別損失合計	—	2,231
税引前中間純利益	1,240,264	1,565,058
法人税、住民税及び事業税	532,314	618,538
法人税等調整額	△79,965	△144,722
法人税等合計	452,348	473,815
中間純利益	787,915	1,091,242

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	1,240,264	1,565,058
減価償却費	15,626	20,585
契約関連無形資産償却費	13,364	13,364
のれん償却額	64,239	64,239
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13,223	3,190
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	500	△154
ユーザー還元引当金の増減額 (△は減少)	122,428	244,411
受取利息	△608	△12,057
支払利息	—	229
投資事業組合運用損益 (△は益)	—	5,306
売上債権の増減額 (△は増加)	△120,032	△104,876
契約資産の増減額 (△は増加)	9,043	△38,244
貯蔵品の増減額 (△は増加)	969	△71
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△22	11
前払費用の増減額 (△は増加)	△6,642	△21,803
未払金の増減額 (△は減少)	△40,339	39,442
契約負債の増減額 (△は減少)	2,953	13,837
未払費用の増減額 (△は減少)	△8,205	1,094
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	—	38,708
その他	1,268	△63,343
小計	1,308,033	1,768,929
利息の受取額	515	10,893
利息の支払額	—	△229
法人税等の支払額	△480,553	△608,220
営業活動によるキャッシュ・フロー	827,995	1,171,373
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△17,801	△29,596
投資有価証券の取得による支出	△54,904	△70,217
無形固定資産の取得による支出	—	△5,010
その他	—	821
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,705	△104,002
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ストックオプションの行使による収入	—	84,373
その他	—	△1,439
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	82,933
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	755,290	1,150,303
現金及び現金同等物の期首残高	7,087,352	8,888,392
現金及び現金同等物の中間期末残高	※ 7,842,642	※ 10,038,695

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間キャッシュ・フロー計算書関係)

※現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
現金及び預金	7,842,642 千円	7,042,809千円
有価証券勘定に含まれるコマーシャル・ペーパー	— 〃	2,995,886 〃
現金及び現金同等物	7,842,642千円	10,038,695千円

(セグメント情報等の注記)

当社は、プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。